

能美ふるさとミュージアムで「能美の昔のごはん」企画展が開かれました

本会の貸出教材（年代別給食モデル献立レプリカ）をご活用頂き、ありがとうございました。以下は、能美市さんからいただいたレポートになります。ご覧ください。

◎給食ミニ展示「能美の昔のごはん」◎



写真① 企画展会場の様子

能美市の総合博物館「能美ふるさとミュージアム」にて、令和4年7月24日（日）～9月25日（日）までの約2カ月間、夏季企画展「能美の昔のごはん」が開催。

「食」をテーマに歴史を紹介する展示で、「明治・大正・昭和」のコーナーでは、年代ごとに移り変わる「給食」のミニ展示を設置しました。

ミニ展示では、3つの展示台を使い、小学校からお借りした3種類の器と、石川県給食会からお借りした食品サンプルで再現された給食セットを展示しました。



写真② 給食ミニ展示

昭和27年の「くじらの竜田揚げ」セットと、昭和52年の「カレーライス」セットは、お借りした時トレイはなかったのですが、器の歴史を相談した小学校から3種類の器と共にトレイもお借りできました。

展示をご覧になった方が、口々に「懐かしい」「銀色の器で脱脂粉乳を飲んだことを覚えている」と話していました。より多くの方に給食の歴史をお伝えすることができたと思います。



昭和27年「くじらの竜田揚げ」



昭和52年「カレーライス」